

株式会社にんべん御中

★製品中に含まれる、遺伝子組み換えに該当しない原材料(かつお・さば・あごなどの節類、昆布・椎茸などのエキス類、塩・砂糖)については、省略しています。

★また、小麦に関しては、国内流通していないという昨年度の調査結果の認識をもとに、省略しています。

質問① 貴社製品原材料の種類と原産国、遺伝子組み換えの分別状況について、「分別」か「不分別」でお答えください。下記に昨年度の公開質問時の解答が記されています。変更点があれば、お書き添えください。「対象外」となっている原材料について、「分別」か「不分別」またはその原料名をお書きください

※遺伝子組み換え対象外原材料については、表内に起源原料名を記入します。

商品名	原材料名	原産国	遺伝子組み換え
つゆの素500ml(3倍濃縮)	しょうゆ	日本	分別
	調味料(アミノ酸等)	ベトナム・日本・インドネシア他	不分別
	酸味料【さとうきび、キャッサバ】	日本	対象外
白だし500ml(希釈タイプ)	大豆たんぱく加水分解物	日本	不分別
	しょうゆ(本醸造)	日本	分別
	醸造酢【さとうきび、タピオカ】	日本	対象外
	調味料(アミノ酸等)	ベトナム・日本・インドネシア他	不分別
	アルコール【さとうきび】	日本	対象外

質問② 産地農場から輸出港、貴社製造工場までの原材料の管理・輸送方法についてお答えください。

醤油を購入しているメーカーより、しょうゆに使用する原材料であるnonGMO脱脂加工大豆の情報を得ています。遺伝子組み換えでない大豆を栽培し供給している農家から分別管理され輸送されているという分別生産流通管理(IPハンドリング) 証明書を入手し確認し管理しています。

質問③ 遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後、遺伝子組み換えでないものに変更する予定はありますか。予定の有無とともに、その理由もお答えください。

原材料の一部に遺伝子組み換え不分別の農産物を原材料として使用した製品を使用していますが、現在のところ変更の予定はありません。一般的な加工原材料(調味料などの製品)については、遺伝子組み換えでない原材料を使った製品(加工原材料)を調達することは困難です。

質問④ 遺伝子組み換えでない原材料の使用に関して、今後、不分別のものに切り替える予定はありますか。また、その理由もお答えください。

遺伝子組み換えでない原材料については、nonGMO情報を得て引き続き使用していきませんが、製品の安定供給のための原材料の安定的な調達が困難になった場合は、検討の可能性があります。

質問⑤ 消費者のなかには、遺伝子組み換えでない原材料を求める声もあります。今後、遺伝子組み換えでない原材料の製品を供給するためには、どのような課題があるとお考えですか。

遺伝子組み換えでない農作物を原材料として作られた一般加工原材料(特に調味料製品)を調達することが困難です。

以上